



2008年4月18日

報道関係者各位

マーケットスピード「バージョン7.1」4月20日にリリース！

～「ジャパンネクストPTS」に接続、株式会社フィスコ提供のニュースを配信～

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、「マーケットスピード バージョン7.1」をリリースすることといたしましたので、お知らせいたします。

「マーケットスピード バージョン7.1」では、SBIジャパンネクスト証券株式会社（代表取締役社長：福士 光徳、本社：東京港区、以下「ジャパンネクスト」）が運営する私設取引システム「ジャパンネクストPTS」（PTS：Proprietary Trading System）に接続し、同システムを利用した「夜間取引」に対応いたします。また、株式会社フィスコ（代表取締役社長：三木 茂、本社：東京都千代田区）から提供される株価指数先物・オプションをはじめとしたデリバティブ商品に関する情報の配信もあわせて開始いたします。

■ねらい・背景

「マーケットスピード」は、証券業界で初めてリアルタイム株価自動更新を可能にした個人投資家向けの先駆的なトレーディング・ツールです。2000年5月のリリース以来、その先駆性からアクティブトレーダーを中心にご支持をいただいております。

今回のバージョンでは、「ジャパンネクストPTS」に接続いたします。これによって、新しいマーケットにアクティブトレーダー層を中心としたお客様を後押しするとともに、日中に取引が出来ないお客様にも積極的に株式投資に参加していただける環境を提供いたします。

さらに、株価指数先物・オプションに関するニュースを拡充し、より品質の高い情報を配信します。

■ 「マーケットスピード バージョン7.1」の主な機能

- 「ジャパンネクストPTS」に接続することによって、PTS取引（夜間取引）が可能となります。

「ジャパンネクストPTS」夜間取引の3つのメリット

①機動性のあるお取引が可能

企業業績や自社株買いなど、株価に影響を与える発表は日中の取引時間終了後に行われる場合がほとんどです。PTS取引を使えば夕方以降のニュースのほか、米国など海外市況の動向を先取りする形でいち早く売買することが可能です。

②安定した取引所システム

「ジャパンネクストPTS」は優れたマッチングエンジンを有しており、このマッチングエンジンは欧州取引所連合ユーロネクスト系列のシステム会社Atos Euronext Market Solutions社（本社：フランス）より、取引所システムのライセンス提供を受けております。本システムは、NYSEユーロネクストをはじめシカゴマーカンタイル取引所など全世界15の取引所で実際に稼働している最先端の取引所システムであり、機能性と拡張性に優れているとともに、非常に高い処理能力を有しております。

③豊富な取扱銘柄

取り扱い銘柄は国内証券取引所に上場している株式および上場投資信託（ETF）、不動産投資信託（REIT）

のほぼすべてとなる約4,000銘柄を取り扱います。

▶ 先物オプション関連ニュースの拡充

マーケットスピード「ニュース」に新たに「先物 OP 関連」を追加し、株式会社フィスコから配信されるニュースを掲載いたします。

「フィスコ」が提供する情報

金融市場の拡大とともに投資対象も複雑化し、相場全体の動向を把握する上でも株価指数先物・オプションをはじめとしたデリバティブ商品に関する情報が不可欠となってきました。

また、日経 225 ミニの導入などにより個人投資家の取引が増えている中でも、依然としてプロの参加比率は高く、先物取引で上手に利益を上げるためには他の投資主体の動向や最新のニュースをいち早く仕入れる必要があるといえます。

そこで楽天証券では、フィスコ社の情報を活用し、寄り前から取引時間中、そして取引終了後にかけて、先物市場を中心とした最新のマーケットコメントを配信してまいります。

今回、新たにサービスを開始する「先物・オプション関連ニュース」では、取引時間前には海外株式情報、シンガポールやアメリカで取引されている日経平均先物の動向など寄り前に入手しておきたい情報をいち早くご覧いただくことができます。また取引時間中には、主要銘柄の動向、大口売買動向、アジア市場の動向など指数の値動きに影響する情報等をリアルタイムで配信いたします。

その他、手口情報や投資主体別売買動向、裁定残動向やオプション建玉動向などの市場データも随時配信いたしますので、先物・オプションを取引されるお客様以外の方でも、相場の見通しを立てる上で有効なコンテンツとしてご活用していただけます。

記事カテゴリ	配信時間 (目安)	配信頻度
外資系注文状況	8:00~8:30	1本/日
225種先物プロファイル	9:00~16:00	約10本/日
225先物 ロングプロファイル分析・テクニカル指標	不定期	7~9本/日
TOPIX先物 短期プロファイル分析・テクニカル指標	不定期	7~9本/日
投資主体別売買動向	通常は金曜日朝	1本/週
先物OP市場ウォッチ	7:00~19:00	約25本/日
先物OP市場データ	7:30~8:30	1~4本/日
バスケット動向	9:00~12:35	3本/日
日経225・本日の想定レンジ	7:30	1本/日
日経225・テクニカルコメント	15:30	1本/日
日経平均寄与度ランキング	11:00~16:30	1本/日

▶ 「信用取引」の一部画面を見やすく改善いたしました。

信用取引をおこなううえで重要な「信用新規建余力」「保証金維持率」「追証余裕額」等の情報を一覧でわかりやすく表示する画面を新たに追加し、お客様の利便性を向上いたしました。

【手数料等およびリスクの説明について】

弊社の取扱商品等にご投資いただく際には、各商品等に所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。各商品等へのご投資にかかる手数料等およびリスクについては、楽天証券ホームページの「リスク説明」ページに記載の当該商品等の契約締結前交付書面等をよくお読みになり、内容について十分にご理解ください。

[「リスク説明」についてはこちらをご覧ください](#)

http://www.rakuten-sec.co.jp/ITS/company/co19_risk.html

商号等：楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号

加入協会：日本証券業協会、社団法人金融先物取引業協会